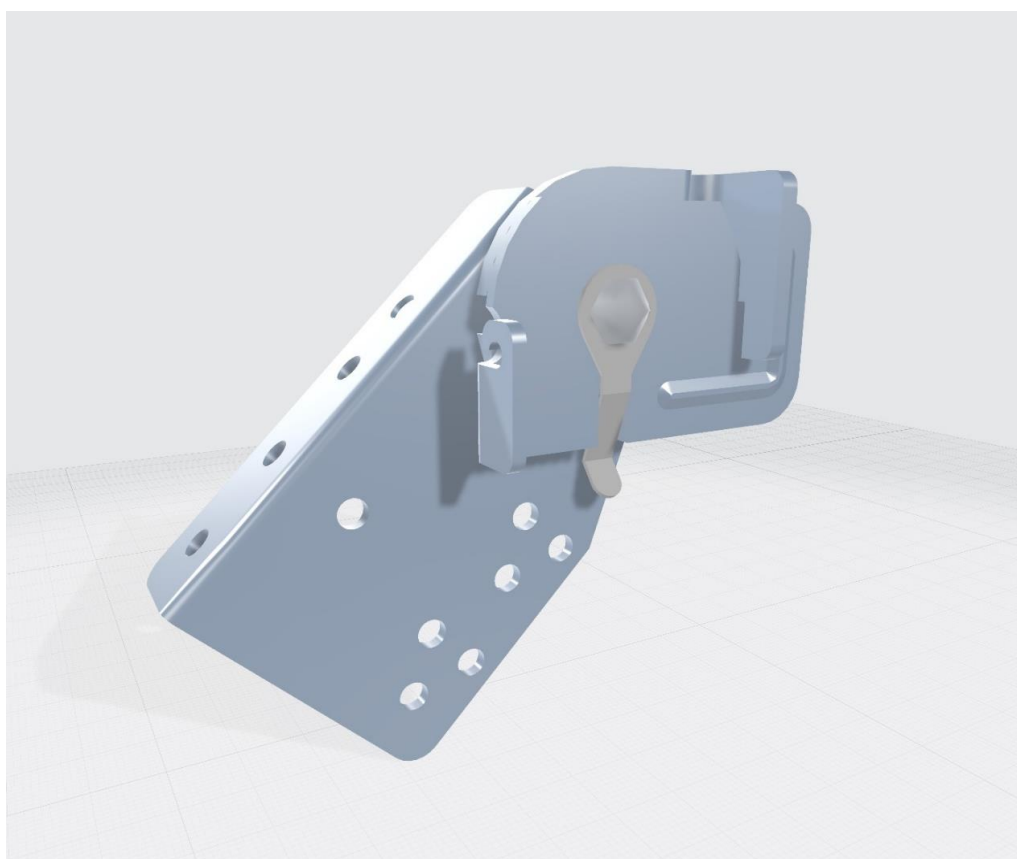


MC ブレース・ストロング
MC ブレース・ストロングL

標準施工要領書



INDEX

取扱注意事項	1
施工上の注意事項	1
1. 適用範囲	2
2. 各部の名称・種類、構成部材		
2-1 各部の名称	2
2-2 種類、構成部材	//
3. 標準施工要領		
3-1 ブレース補強材の取り付け	3
3-2 スリングの装着	//
3-3 吊りボルトへの取り付け	4
3-4 ロックが不完全な場合	5
3-5 取り外し	6

取扱注意事項

取扱事故防止のため下記事項をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

1. 搬入時、鋼製下地材は滑りやすいので、資材の落下やずり落ちが起きぬよう事前の対策を充分にたて、**けが**や腰痛の防止を行って下さい。（現場での小運搬は無理のないようご注意下さい。）
2. 鋼材の切り口は鋭利であり、また、切断時には**バリ**も生じやすいので手を傷つけないようにして下さい。（皮革製の保護手袋を着用して下さい。）
3. 素手による取り扱い、または素肌の露出部は**けが**をするおそれがありますのでご注意下さい。（素肌はなるべくさけるような服装にして下さい。）
4. 梱包用スチールバンド[®]および針金等の切断時ははねあがり等による**けが**が生じますのでご注意下さい。（梱包をとく場合は状況判断して作業して下さい。）
5. 搬入時や保管時について次のような事項にご注意下さい。
 - ① 原則として、屋内の湿気をよばない場所に保管して下さい。（やむを得ず屋外に置く場合には防水シート等をかけて下さい。）
 - ② 製品は、地面に直接置かないで平らなところにかい木をして水平に置き、積み重ねる場合は間木を施して荷崩れを起こさないように置いて下さい。
 - ③ クレーン荷揚げ等の運搬に際しては、布製平型吊りバンド[®]を使用するなど製品の角や表面の損傷にご注意下さい。また、製品の上に重い物を乗せないで下さい。

施工上の注意事項

1. MCブレース・ストロング[®]の取り付け位置は、吊りボルト1本につき1ヵ所かつ吊りボルト頂部・スラブ底面に達するものとし、固定角度は天井面に対して30°～60°程度で設置して下さい。
2. ブレース補強材は水平震度、フロア高さ等によって変わります。条件に適したブレース補強材をご使用下さい。
3. ストッパー[®]がロックされるとパチンと音がして真下に向きます。ただし、ロックされた事が確認出来ない場合は、付属の脱着金具を使用して固定して下さい。また取り外しも無理に外そうとすると破損・変形の恐れがありますので必ず脱着金具で取り外して下さい。

MCブレース・ストロング[®]の施工動画が見られます！
詳しくはこちら →
(QRコード[®]を読み取って下さい)



MCブレース・ストロング[®] 脱着金具

※ 製品改良の為、予告なく形状・寸法等変更することがあります。
※ 無断での複製、転載禁止。

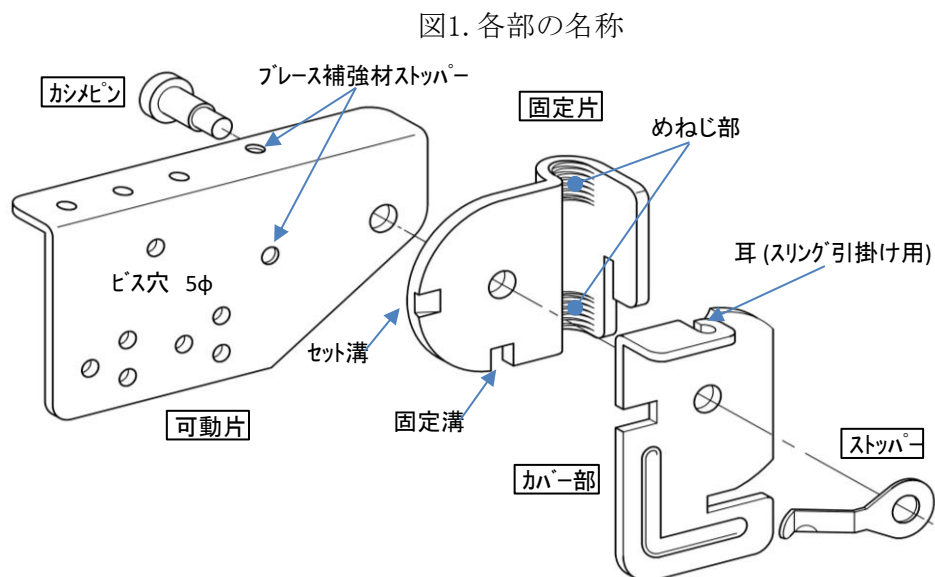
1. 適用範囲

この施工要領書は、天井下地組における耐震補強として、ブレース補強材を吊りボルト頂部に取り付ける際に使用する「MCブレース・ストロング」について規定する。

2. 各部の名称・種類、構成部材

2-1 各部の名称

各部の名称を図1に示す。



2-2 種類、構成部材

MCブレース・ストロングの種類と構成する部材を表1.に示す。

表1. 種類・構成部材

名称	MCブレース・ストロング	MCブレース・ストロング L
形状・寸法	 80個入/18kg	 60個入/16.5kg
適合ブレース補強材	C-40x20x10(t1.6), C-40x30x10(t1.4) C-45x30x10(t1.4), C-50x30x10(t1.4)	C-60x30x10(t1.4,t2.3) C-65x30x10(t1.4,t2.3) □-60x30(t1.6)
適合吊りボルト	W3/8	
取り付けビス	ドリルねじ 4×16	

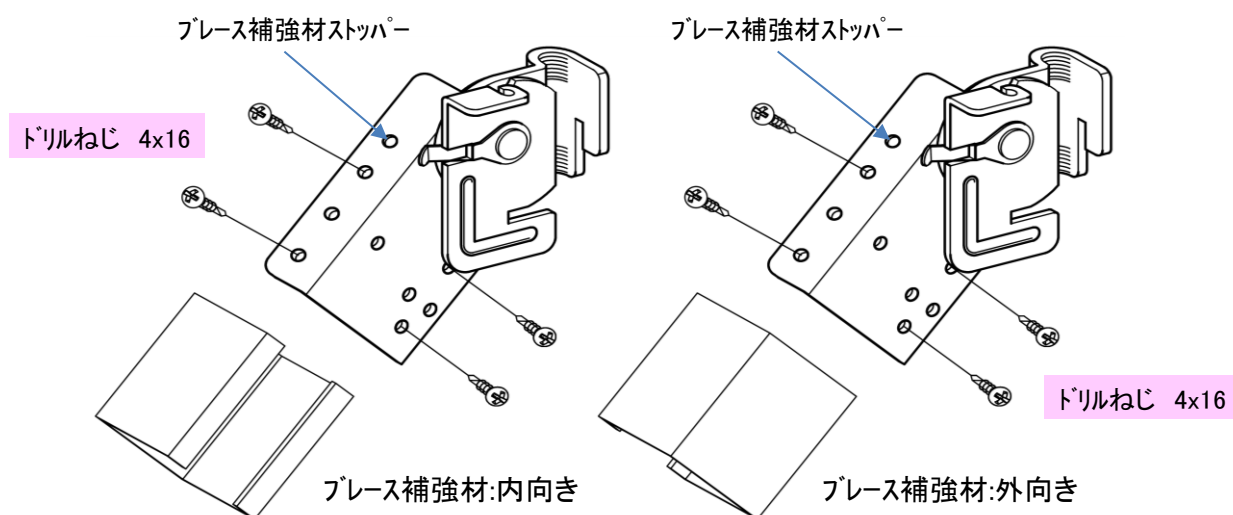
※ スリング 8m(取り付け用)1本、脱着金具1個標準装備

3. 標準施工要領

3-1 ブレース補強材の取り付け

ブレース補強材の先端にMCブレース・ストロング®をビス止めする。取り付ける際は、可動片内側の凸部にブレース補強材先端部を突き当てて図2. のように2本ずつビス止めする。
(ドリルねじ 4×16)

図2. ビス止め詳細

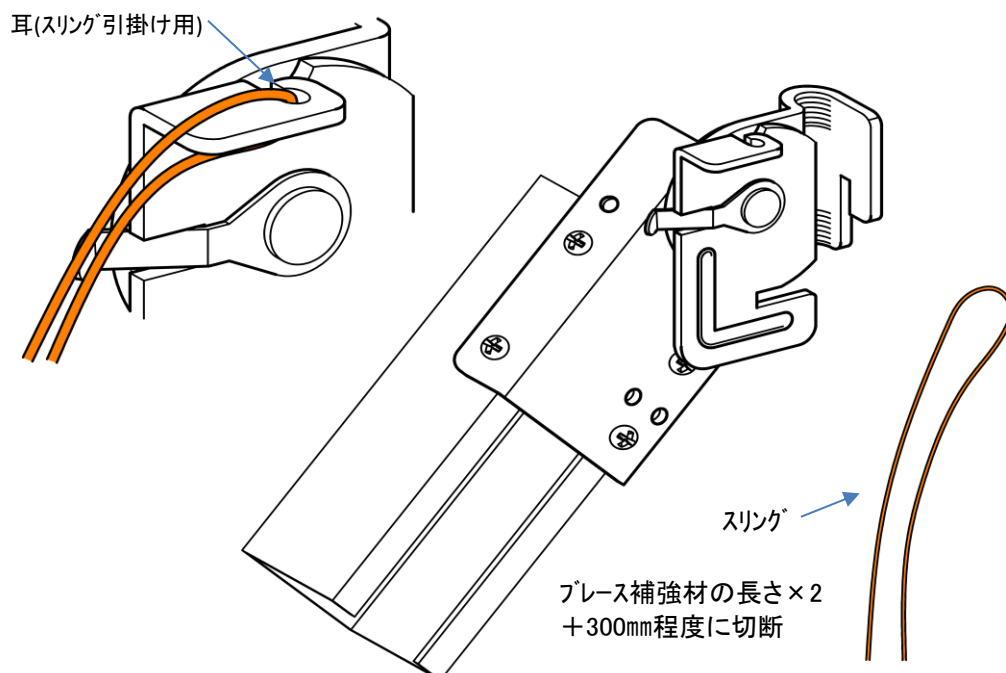


注意！ブレース補強材の取り付けは、向きが変わっても同様にビス止めする

3-2 スリングの装着

MCブレース・ストロング®の設置に使用するスリングは、ブレース補強材の長さ×2+300mm程度に切断し、スリング中央部をかゝ部の「耳」に引っ掛ける。

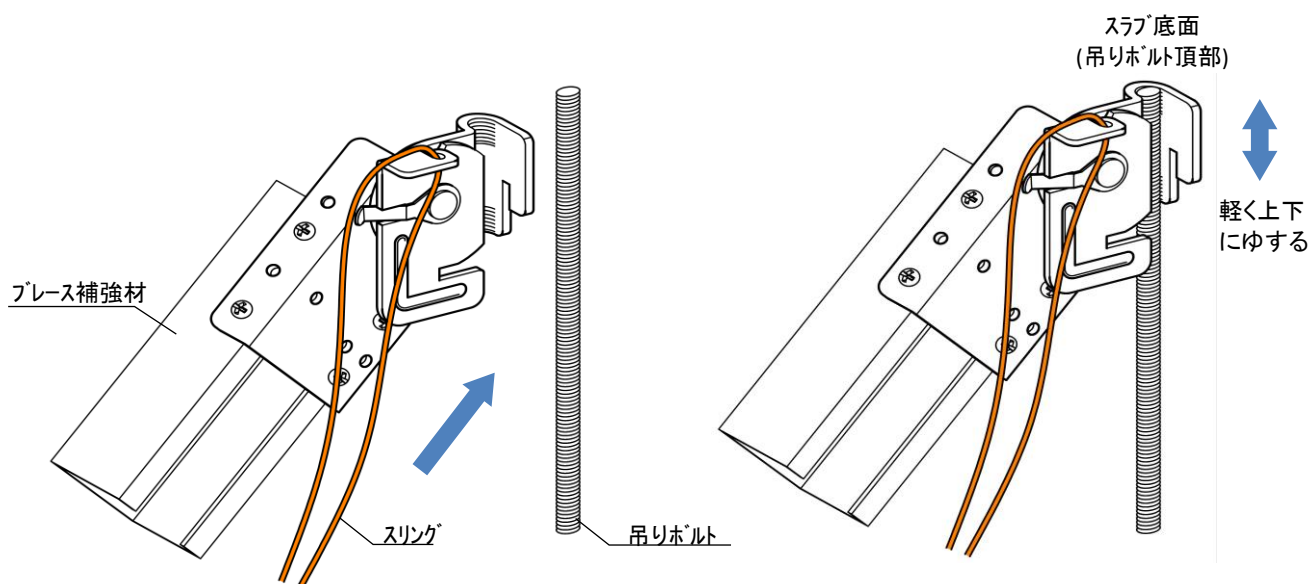
図3. スリングの掛け方



3-3 吊りボルトへの取り付け

- 3-3-1 ガー部の耳にスリングを通してブレース補強材と一緒に持ち、設置する吊りボルト頂部、スラブ底面に固定片が当たるまでピンポイントで持っていく。
- 3-3-2 MCブレース・ストロングの固定片がスラブ底面（吊りボルト頂部）に当たったら吊りボルトに沿って数回軽く上下にゆすりめねじ部に馴染ませる。

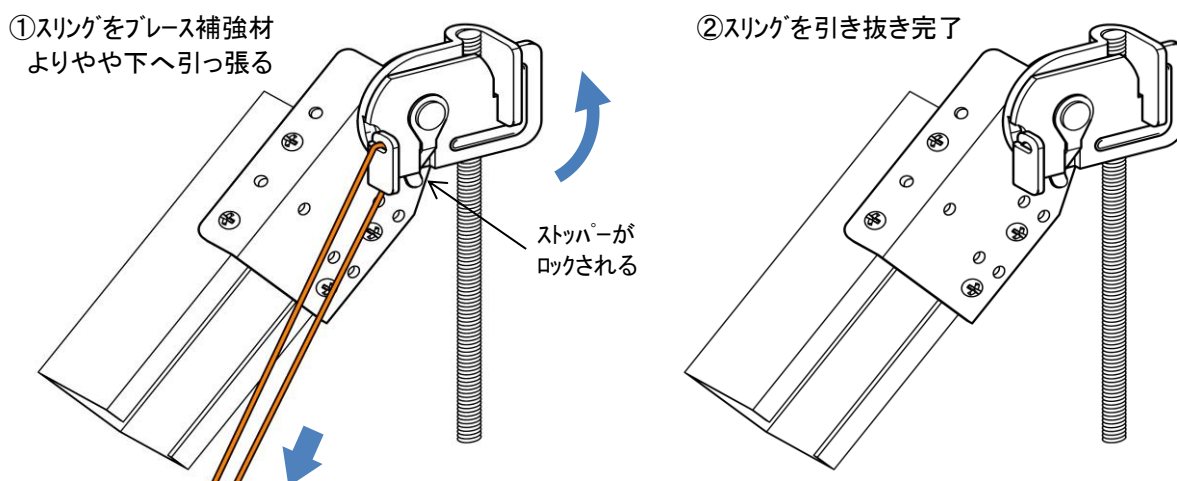
図4. アプローチ



注意！ 吊りボルトに嵌めるまではスリングは絶対に引っ張らない事

- 3-3-3 固定片のめねじ部に馴染んだら①スリングを2本同時にブレース補強材よりやや下へ引っ張る。ガー部分が回転しストッパーがパチンとロックされたら②スリングの片側を引き抜き完了。

図5. 吊りボルトに固定



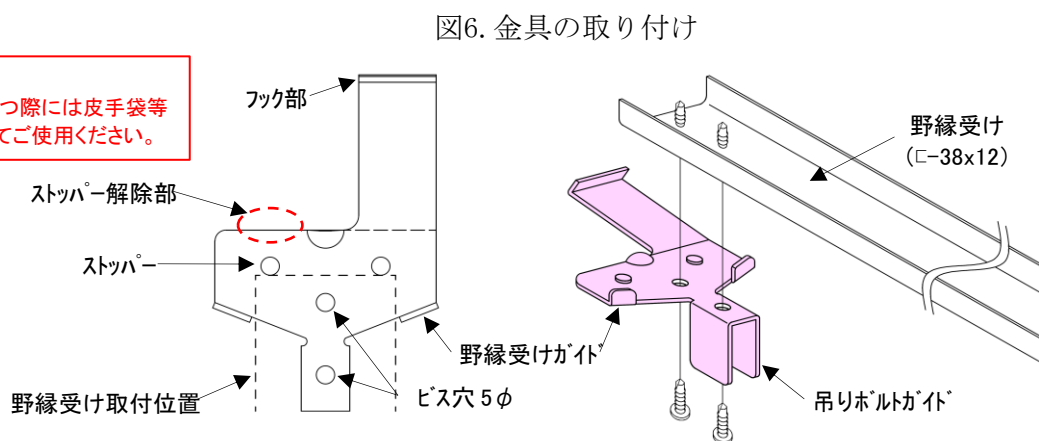
3-4 ロックが不完全な場合

高所での取り付け・取り外し作業は事故防止の為、脱着金具を使用して安全に行うこと。

3-4-1 脱着金具の取り付け

野縁受け（ \square -38x12）を吊元まで届く位に切断し、図6のように付属の脱着金具をビスで取り付ける。

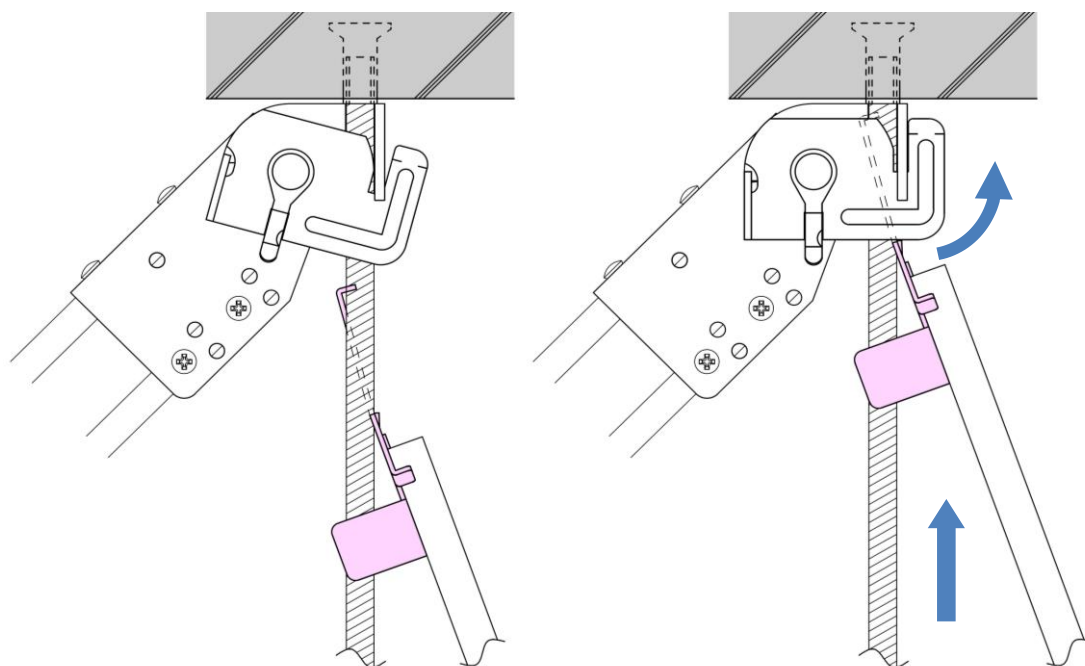
注意!
野縁受けを持つ際には皮手袋等で手を保護してご使用ください。



3-4-2 取り付け補助

リングが途中で切れたり抜けたりしてロックが不十分な場合は、図7.のように上に押し上げ、カバー部分を完全にロックさせる。

図7. 取り付け補助



3-5 取り外し

3-5-1

設置したブレース補強材に対して直角方向からMCブレース・ストロング®に当たると吊りボルトに沿って上げる。

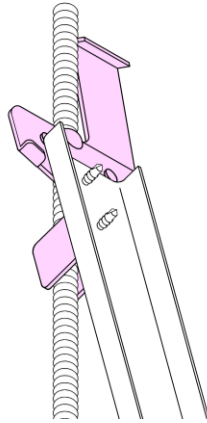
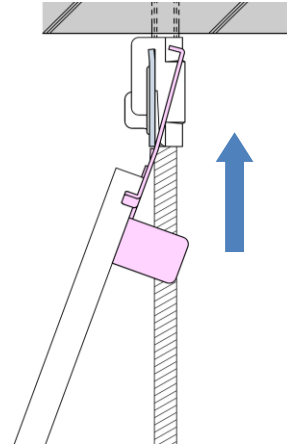


図8.



3-5-2

野縁受けの持ち手を吊りボルトに押し当てるようにして脱着金具のフック部をかへ部に引っ掛けると同時にMCブレース・ストロング®のストップ下に脱着金具のストップ解除部を差し込む。

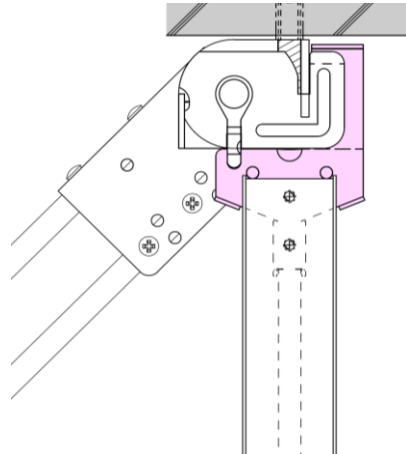
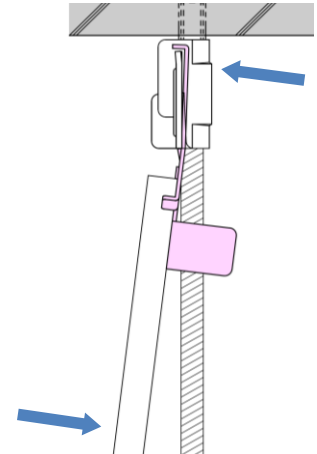


図9.



3-5-3

フック部を引っ掛けたまま野縁受けを下に引っ張る。1回で外れない場合は3-5-2～3-5-3を繰り返してかへ部を90°回転させる。

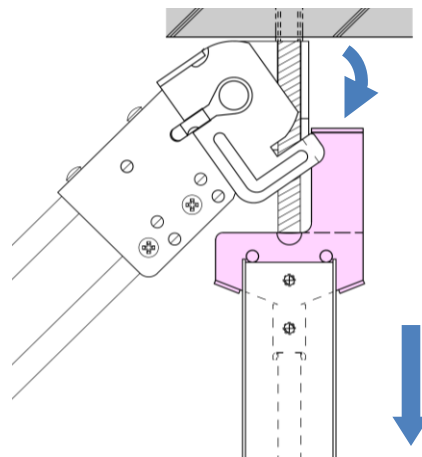


図10.

